緩歩動物クマムシ

竹内一犀

くまむしの深き眠りや河馬の夢
いっさいを捨てし眠りよ旱星
くまむしの乾いた眠り熱帯夜
万緑に渇きて眠るおみなかな
くまむしや枯れし涙の深眠り
結氷の息もて眠るくまむしの
クマムシや虚数の眠る冬銀河
生と死の調べ遥かにくまむしの
競うべく生きるを知らず待つや春
永劫に帰りなんいざクマムシよ
くまむしの水に目覚めて火に眠る
生きてゆくくまむしのゐて団子虫
点描の地上の星よクマムシよ
くまむしの振り返り見る吾が瞳
くまむしや時間の縫い目癒しつつ
フクシマの大地の調べくまむしの
夜神楽の緩歩の踊り浦の底
ひるがえる緩歩の舞や火蛾一閃
ひかり苔ひそかに緩歩の無言劇
緩歩する枯れ葉一葉とこしなに
くまむしや未来へ緩歩の鼓笛隊